

FR乗りなら習得したい! ドリフトレッスン企画スタート

2023年9月8日発行・発売(3・6・9・12月の毎月10日発行・発売)
第15巻4号通巻93号
ザッカー | 86&BRZマガジン

XZCAR 86 & BRZ magazine

041

2023 Autumn
[10月号]

AMW
AUTO MESSE WEB



C型モデルを大胆予想

新型の変更点はココだ!

パワーアップの美学

過給機&ECUチューンで走りが変わる



注目のサスペンション

自分に合うモデルを探る



BRZ tS

ハイセンスなデザインの カジュアルなフルバケット登場

ショルダーから背面、太腿部外側にかけて流れるような流麗なデザインを採用した「ZETA IV REIMS (ジータIVレイムス)」。REIMSとは、フランス北部の地名からとられた名前だ。

フルバケットシートでありながら、シートの背面まで覆われたタイプになる。もちろん保安基準適合品になる。これまでにVIOSS II REIMSやSTRADIA REIMSなどが発売されており、今回発売されたモデルと共通しているのはショルダー部と、背面外側の左右に川が流れるようにアクセントがデザインされていることである。

モータースポーツというよりは、もっとカジュアルに乗りたいたい。でも、フルバケットシートがいい、そんなユーザーにレイムスはピッタリだ。標準モデルのZETA IVと比べて、背面まで表皮を覆っているほか、高級スウェード調生地を採用、FIA認証ラベルなしなどの違いはあるが、ホールド感や剛性感は同じものなので、少しお洒落なフルバケットを導入したいという人にレイムスはオススメだ。

同じく、お洒落なフルバケットシートということで「ZETA GH OST」も発売になった。

こちらは先述のレイムスと同様、背面まで表皮を覆っているほか、FIA認証ラベルなしといった点は共通であるが、シックな色調のカモフラージュ柄PVCレザー生地を採用したモデルとなる。

また、コンフォートリクライニン

GR86や先代86の内装にピッタリの ブラック&レッドカラーが魅力

ZETA IV REIMS

ジータIVレイムス (ブラック&レッド)
14万3000円

86 & BRZの内装で、もっともポピュラーなのが「ブラック×レッド」のカラーになる。純正シートにもレッドの刺繍やアクセントが入っているの、インテリアとは最高の相性になる。ショルダー部や背面内側だけでなく、太腿部外側や背面外側にいたるまでレッドのアクセントが入っているの、スポーティな雰囲気を高めてくれる。運転席側だけ交換して、助手席が純正シートであったとしても、違和感なく見えるのがこのカラーリングになるだろう。ショルダー部から太腿部まで流れるような美しいデザインは、上質な車内空間をつくってくれる



BRIDE

人気のフルバケットモデルを
高級スウェード調生地でフルカバー

☎ブリッド ☎052-689-2611 <https://bride-jp.com/>
写真●水川尚由



グモデルとしてブリッド×土屋圭市氏のコラボモデルである「土屋圭市スペシャルエディション」に、EUROGHOST IIベースが発売になった。すでに発売されているKINGシリーズと同様の刺繍やカラーリングなので、運転席側はZETA IVやSTRADIA IIIのKINGモデルにして、助手席はEUROGHOST IIベースにするのがオススメ。こちら

も合わせてチェックして欲しい。最後に、セミバケットシートのG I A S IIIやSTRADIA IIIを装着中で、後席の乗降に悩んでいる人に耳寄りな情報をお届けしたい。ブリッドではこれらのモデル向けに、5cm前方へオフセットさせるためのステーをオプションとして近日発売を予定しているとのこと。気になる方は要チェックだ。

BRZのコンセプトカラーにピッタリ 貴重なブルーをアクセントにしたモデル

ZETA IV REIMS

ジータIVレイムス (ブラック&ブルー)
14万3000円

ZETAGHOSTやEUROGHOSTなどで採用するシックなブルー・カモフラージュと比べ、ポップな色彩のブルーが映える仕上がりとなる。現行型のBRIDEシートのラインアッ

ブからシンプルなデザインでブルーを配色したモデルがなかっただけに、要注目。BRZのWRブルー・パールに乗るユーザーには是非オススメしたい。

車種を選ぶことなく マッチするスポーティな内装を演出するブラック

ZETA IV REIMS

ジータIVレイムス (ブラック&ブラック)
14万3000円

インテリアやボディカラーに左右されることなく装着できるのが“ブラック&ブラック”。ブルーやレッドと同様のデザインや素材を使用しており、ブラックのアクセントが入っている。シンプルさのなかに主張がある、少しだけ大人の印象のシートを求めるとい方にピッタリなのが“ブラック&ブラック”と言えるだろう。



実用性も備えたカモフラージュ柄のシートガードエプロン (近日発売)



水や汚れ、傷からシートを守る製品として好評のシートガードエプロンに、ZETAGHOSTやEUROGHOSTなどでお馴染みのカモフラージュ柄の生地を採用したモデルを追加設定。既存モデルと同様、収納袋を付属しているので、車内に常備しておけば“濡れたまま”とか“汚れたまま”シートに座る必要があるときに役立つこと間違いなし。

BRIDEシートガードエプロン
グリーン・カモフラージュ/ブルー・カモフラージュ3850円 (収納袋付き)



ひっかき傷から守る！ お洒落な BRIDEドアハンドルプロテクター

ドアの開閉時にボディへのひっかき傷を防止するBRIDEオリジナルデザインのドアハンドルプロテクターが誕生した。特殊な素材と加工により、ドアハンドル内側のボディ凹部分にフィットするため、シワにならず貼りやすくなっている。BRIDEのバケットシートをモチーフにしたオリジナルキャラクター「ホールディングモンスター」を配したデザインで、ドレスアップ的にも効果大だ。



BRIDEドアハンドルプロテクター
3300円 (モンスター部: 縦85mm×横85mm、BRIDEロゴ部: 縦18mm×横85mm) 2セット入り (モンスター部2枚、BRIDEロゴ部2枚)





スパルタンなイメージの
ZETAIVをベース
カモフラージュ柄で
お洒落な雰囲気を生む

ZETAGHOST

ジータゴースト 15万4000円
(カラー：グリーン・カモフラージュ、
ブルー・カモフラージュ)

ZETAGHOST
ブルー・
カモフラージュ

フルバケットシートの定番モデル「ZETAIV」に、カモフラージュ柄の表皮を合わせることで、走りの機能性とファッション性を両立することに成功した「ZETAGHOST」。シート背面までカバーしたデザインにより、後付けのシートバックプロテクターが不要というのは嬉しい。表皮カバーのサイド部分はシートレールの金属ステーを覆って、スッキリ見えるデザインになっている。スリットがあり各タイプのシートレールに対応。ブルー・カモフラージュとグリーン・カモフラージュの2色を用意する。

ZETAGHOST
グリーン・
カモフラージュ



土屋圭市氏が監修した
KINGシリーズに
待望のコンフォート
リクライニングモデルが登場

BRIDE × KING EUROSTER II

土屋圭市スペシャルエディションモデル
16万5000円、シートヒーター搭載：18万1500円
(カラー：グラデーションロゴ)

既存のKINGシリーズと同様の刺繍やカラーリングになっているので、運転席側はZETAIVやSTRADIAⅢのKINGにして、助手席はEUROSTERⅡベースにするのがオススメだ



EUROSTERⅡがベースということで、乗り心地や乗降性、操作性など快適性を重視したモデルになっている。人間工学に基づいた「ニューエルゴノミクスデザイン」設計になっているので、ドライバーが使いやすく、

疲れにくいということをベースに考えられている。ワンタッチで角度調整が可能な、使いやすいスーパーリクライナーを採用する。すでにKINGシリーズを購入済みの方の助手席用としても、最高のマッチングになるだろう。